

事務事業評価シート

(H.28)No.	5011	(H.27)No.	5011
-----------	------	-----------	------

事務事業名	斎場管理費		
担当部局名	担当室名	室長名	
地域環境部	環境対策室	猪田 徹	

会計区分	事業コード	253501
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款	衛生費	斎場管理費
項	保健衛生費	(小事業名)
目	斎場管理費	斎場管理費

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	3	快適な生活環境づくり
	施 策	4	斎場・墓地
	小 施 策	1	斎場
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
斎場の適切な維持管理及び運営を行います。
事業内容
斎場利用者が、今後も安心して斎場を利用できるように、施設設備の維持管理及び運営を適切に行います。また、小動物の収骨を伴う火葬を継続するなど、市民のニーズに応えた施設運営を行います。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> 火葬(死産児含む) 922件 身体の一部・胞衣物 441件 小動物(納骨なし) 1,018件 小動物(納骨あり) 286件 霊安室利用 20件 待合室利用 13件 	<ul style="list-style-type: none"> 火葬(死産児含む) 1,026件 身体の一部・胞衣物 445件 小動物(納骨なし) 1,100件 小動物(納骨あり) 352件 霊安室利用 13件 待合室利用 12件 火葬業務に支障をきたす恐れのある箇所の修繕 斎場予約システム新規導入 	<ul style="list-style-type: none"> 適切かつ安全な施設の維持管理及び運営 火葬業務に支障をきたす恐れのある箇所の修繕 	<ul style="list-style-type: none"> 適切かつ安全な施設の維持管理及び運営 火葬業務に支障をきたす恐れのある箇所の修繕 	<ul style="list-style-type: none"> 適切かつ安全な施設の維持管理及び運営 火葬業務に支障をきたす恐れのある箇所の修繕

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費	28,779千円	32,549千円	42,518千円	32,518千円	32,518千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他(使用料等)	22,633	22,570	22,066	22,066	22,066
一般財源	(0) 6,146	9,979	20,452	10,452	10,452
人工数					
職員	1.00人	0.71人	0.72人	0.72人	0.72人
臨時職員等					
②概算人件費	(0千円) 7,600千円	5,396千円	5,472千円	5,472千円	5,472千円
①+②総事業費	(0千円) 36,379千円	37,945千円	47,990千円	37,990千円	37,990千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
遺族の心情に配慮し、故人の尊厳を傷つけることなく運営することが出来ました。	今後とも、利用者からの意見を考慮しつつ尊厳ある運営をしていきます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	適正な管理運営をすることにより、快適な生活環境づくりに貢献しています。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
引き続き、故人の尊厳を損なうことなく安定的な火葬業務に努めます。	